

令和5年度 事業の状況

1 事業概要

当年度は、5月8日から新型コロナウイルスがインフルエンザ並みの5類相当に変更されたことにより、重要文化財角屋の公開方法も新型コロナウイルス以前に戻すことにいたしました。

しかしながら、角屋の場合は、小規模な建物でありますので、1階、2階とも人数制限を継続しながら感染予防に努めました。

例年、7月19日から9月14日の期間は夏季の休館期間であります。京都市観光協会から、「新選組結成160年」のコースに選ばれましたので、同期間を無休で1階のみ公開いたしました。

(1) 保存及び維持管理

2階各座敷の襖の亀裂が大きくなり、心配しておりましたが、「草花の間」の襖が剥落寸前となり、緊急の修復工事を行いました。

(2) 継承保存

4月8日開催予定の春季鑑賞会「太夫のお点前」は、新型コロナウイルスが5類に変更される前でありましたので、感染予防のため、オンラインで配信いたしました。

10月14日開催の秋季鑑賞会から「太夫の舞」を公開いたしました（参加者 53名）

(3) 公開

企画展は4月から7月まで「四條派と角屋の交流展 前期」を、9月から12月までは「四條派と角屋の交流展 後期」を開催いたしました。

美術館の入場者総数は、4月から3月までの年間186日（前年95日）の公開で6,815人、前年に比べ119%増加しました。特別公開の見学者数も4,014人で、前年に比べ118%増加しました。

臨時公開は2件14人でありました。

「角屋の文化講座」も引き続き中止といたしました。ホームページは3回更新しました。

(4) 調査研究

『角屋研究』第28号は、当年度末までには発行できませんでしたが、なるべく早く発行できるよう努めております。

寄附金については、上記の文化財の保存、活用のために21件505,000円の浄財をいただきました。

今後も公益財団法人として、文化財の保存と公開に努めてまいります。

2 事業報告(令和5年度)

(1)保存及び維持管理

ア、建物の維持管理

- 1 6月2日 午後から大雨で臨時休館
- 2 6月5日 表棟2階重文「草花の間」西側左から2枚目襖上部が剥落してきたので、緊急の修復工事を実施。業者は宇佐美松鶴堂
- 3 8月15日 台風7号接近で、臨時休館
- 4 8月21日 非常通報装置点検
- 5 8月22日 揚屋町通に面した表棟一階下屋の縦樋が冷蔵トラックに接触され、落下し損壊した。被害個所は重文指定部分のため、下京警察署、京都市と京都府文化財保護課に報告し、修理工事を行った。費用は全額加害者負担、修復完成は9月15日。
- 6 9月7日 非常通報装置点検
- 7 9月19日 屋内消火栓点検
- 8 9月25日 自動火災報知機点検
- 9 10月30日 空調切替工事
- 10 11月20日 非常通報装置点検
- 11 1月6日 自動火災報知機点検
- 12 1月10日 屋内消火栓点検
- 13 1月28日 重要文化財防火訓練(自衛消防隊、文化財市民レスキュー隊、下京消防署)実施
- 14 2月5日 非常通報装置点検

イ、庭園敷地の環境整備

- 1 5月1日 臥龍松新芽摘み
- 2 5月8日 中庭剪定
- 3 5月8日 低木剪定、防虫剤散布
- 4 6月26日 低木刈込み、エンジュ剪定
- 5 7月3日 防虫剤散布
- 6 8月30日 防虫剤散布
- 7 10月6日 北側高木剪定
- 8 10月16日 防虫剤散布
- 9 10月23日 西側高木剪定
- 10 12月22日 臥龍松剪定(12月26日まで)
- 11 1月25日 施肥(1月29日まで)
- 12 1月26日 防虫剤散布
- 13 1月31日 南側クスノキ、カシ一部伐採

(2) 継承保存

ア、春季鑑賞会 〈令和5年4月8日(土)〉新型コロナウイルス感染症予防のため、オンラインによる上演
太夫のお点前の公開

出演者 八千代太夫 篠塚瑞富宮
茶道指導 山崎 晴美 (表千家同門会会員)
着付結髪 南美容室 (有職美容師)

イ、秋季鑑賞会 〈令和5年10月14日(土)〉新型コロナウイルス感染症予防策を講じて対面での上演
太夫の舞上演 演目「茶音頭」

出演者 八千代太夫 篠塚瑞富宮
振付 篠塚 梅扇 (京舞篠塚流家元)
着付結髪 南美容室 (有職美容師)

(3) 公開

ア、参観

①建造物の公開

i 美術館入場者数

令和5年度 入場者数 内訳

月	項目 日数	有料 (人)	内特別 (人)	無料 (人)	合計 (人)	一日当たり 平均入場者数 (人)	令和4年度 入場者数 (人)
4月	25	503	337	27	530	21.2	630
5月	26	764	484	38	802	30.8	857
6月	26	524	372	83	607	23.3	744
7月	16	750	397	48	798	49.9	392
8月	0	0	0	0	0	0.0	0
9月	14	1,350	657	33	1,383	98.8	396
10月	26	758	529	67	825	31.7	796
11月	26	922	705	97	1,019	39.2	925
12月	13	354	276	74	428	32.9	478
令和6年3月	15	387	257	36	423	28.2	509
合計	187	6,312	4,014	503	6,815	36.4	5,727

令和5年度 京の夏の旅 入場者数

	開館日数(日)	入場者数(人)	一日平均(人)
7月	13	905	70
8月	30	3,031	101
9月	14	1,344	96
合計	57	5,280	93

* 総公開日数 243 日 総入場者数 12,095 人

ii 鑑賞会入場者数

番号	行事	日程	一般	会員	招待	合計
①	春季鑑賞会(太夫のお点前)	4月8日(土)	-	-	-	-
②	秋季鑑賞会(太夫の舞「茶音頭」)	10月14日(土)	11	22	20	53
	-	合計	11	22	20	53

* 単位は人

* ①はコロナ感染症予防のためオンラインで開催。

* ②はコロナ感染症予防策を講じながら対面で開催。

iii 臨時特別公開

令和5年度 臨時公開記録

番号	団体名	日程	入場者数(人)
①	京都府建築協会	令和6年2月17日(土)	8
②	京都市文化財保護課ご紹介	令和6年3月26日(火)	6

計 14

iv 角屋文化講座

新型コロナウイルス感染症予防のため、中止。

v 外部講演

新型コロナウイルス感染症予防のため、中止

②資料公開

【もてなしの文化展示室】

<令和5年3月15日(水)～7月18日(火) 春季企画展 「四條派と角屋の交流展(前期)」>

【呉春】月溪・存允白・允白

- | | | |
|--------------------|----|--------|
| (1) 四暢図 (存允白) | 一幅 | (二・三期) |
| (2) 鹿図 (月溪) | 一幅 | (二期) |
| (3) 琵琶に鼠図 (月溪) | 一幅 | (前期) |
| (4) 小侍従・蔵人図画賛 (月溪) | 一幅 | (前期) |

【松村景文】

- | | | |
|--------------------|------|------|
| (5) 梅に小禽 竹に鶏図押絵貼屏風 | 二曲一隻 | (前期) |
| (6) 牡丹小禽図 | 杉戸一面 | (通期) |
| (7) 恵比寿図 | 一枚 | (通期) |
| (8) 恵比寿図(下絵) | 一枚 | (通期) |
| (9) 群鶴図(下絵) | 一枚 | (通期) |
| (10) 柳に鶯図(伝景文) | 一幅 | (一期) |
| (11) 亀図 | 一幅 | (一期) |
| (12) 稲田図 | 一幅 | (二期) |
| (13) 露図 | 一幅 | (二期) |
| (14) 夕顔図(伝景文) | 一幅 | (二期) |
| (15) 雨中山家図(伝景文) | 一幅 | (二期) |

【岡本豊彦】

- | | | |
|---------------|----|------|
| (16) 吉野山図 | 一幅 | (二期) |
| (17) 嵐山図(自画賛) | 一幅 | (前期) |

【矢野夜潮】

- | | | |
|-----------------------|-----------|----------|
| (18) 近江八景図(瀬田唐橋、矢橋帰帆) | 六曲二双のうち一双 | (前期) |
| (19) 秋草図 | 六曲二双のうち一双 | 7月1日～18日 |

【横山清暉】

- | | | |
|---------------|----|------|
| (20) 月下ほととぎす図 | 一幅 | (一期) |
|---------------|----|------|

【柴田義董】

- | | | |
|------------------------|------|--|
| (21) 梅に小禽、竹に鶏図(景文との合作) | 二曲一隻 | |
|------------------------|------|--|

【塩川文麟】

- | | | |
|------------|----|------|
| (22) 梅竹挿瓶図 | 一幅 | (二期) |
|------------|----|------|

【磯野華堂】

- | | | |
|----------------|----|------|
| (23) 山海図扇面(捲り) | 一枚 | (二期) |
| (24) 山葵図扇面(捲り) | 一枚 | (一期) |
| (25) 梅鶯図扇面(捲り) | 一枚 | (一期) |

(26) 大文字山図扇面(捲り) 一枚 (二期)

【中川玉洲】

(27) 三十六歌仙無礼講の図 一卷

(28) 古写真(松の間月溪筆地袋) 一枚 (通期)

総出品数 28点

一期 3月15日(水)～5月14日(日)

二期 5月16日(火)～7月18日(火) *作品保護のため、左記日程で展示替えを行った。

<令和5年9月15日(金)～12月15日(金) 秋季企画展 「四條派と角屋の交流展(後期)」>

【呉春】 月溪・存允白・允白

(1) 小侍従・藏人図画賛(月溪) 一幅 (一期)

(2) 鹿図画賛(月溪) 一幅 (一期)

(3) 松下人物図(呉春) 一幅 (一期)

(4) 四暢図(存允白) 一幅 (二期)

(5) 琵琶に鼠図(呉春) 一幅 (二期)

【松村景文】

(6) 高雄図 一幅 (一期)

(7) 高砂図 一幅 (一期)

(8) 枇杷図 一幅 (一期)

(9) 岩に靈芝図 一幅 (二期)

(10) 恵比寿図 一幅 (通期)

(11) 恵比寿図下絵 一枚 (通期)

(12) 牡丹小禽図 杉戸一面 (通期)

(13) 三笠山図風炉先屏風 二曲一隻 (通期)

【岡本豊彦】

(14) 扇形夫婦岩図 一幅 (二期)

(15) 節分図(松村景文との合作) 一幅 (二期)

【柴田義董】

(16) 宝珠図 一幅 (二期)

【岡本茂彦】

(17) 蓬莱山図 一幅 (二期)

【田中日華】

(18) 柿栗図 一幅 (一期)

(19) 猪図 一幅 (一期)

(20) 白鼠図 一幅 (二期)

【磯野華堂】

(21) 月に松図扇面 一面 (一期)

- | | | |
|-------------|----|------|
| (22) 露草鶉図扇面 | 一面 | (一期) |
| (23) 鹿図扇面 | 一面 | (二期) |
| (24) 双鶴図扇面 | 一面 | (二期) |

【塩川文麟】

- | | | |
|----------|----|------|
| (25) 毛毬図 | 一幅 | (一期) |
|----------|----|------|

【玉洲（角屋十代目）】

- | | | |
|---------------|----|------|
| (26) 呉春筆十二月図写 | 一卷 | (通期) |
| (27) 画萬控 | 一冊 | (通期) |

【矢野夜潮】

- | | | |
|-----------------------------|-----------|------|
| (28) 秋草図屏風 | 六曲二双のうち一双 | (一期) |
| (29) 近江八景図 | 六曲二双のうち一双 | (二期) |
| (30) 古写真（松の間月溪筆地袋襖） | 一枚 | (通期) |
| (31) しまばら角徳座敷の記 天明八年（1788）版 | 一枚 | (通期) |

絵出品数 31点

一期 9月15日（金）～10月29日（日）

二期 10月31日（火）～12月15日（金）*期間中作品保護のため、左記日程にて一部展示替えを行った。

【座敷における展示】

≪松の間≫

- | | | |
|---------|--------|------------|
| 「亀図画賛」 | 岸駒筆 | 一幅（4月） |
| 「藤下双鯉図」 | 森徹山筆 | 一幅（5月） |
| 「瀑布図」 | 望月玉溪筆 | 一幅（6月） |
| 「瀑布図」 | 華鳳筆 | 一幅（7月） |
| 「寒山拾得図」 | 岸駒筆 | 双幅（10月） |
| 「秋景山水図」 | 田能村竹田筆 | 一幅（11月） |
| 「旭日図」 | 横山清暉筆 | 一幅（12月） |
| 「梅松図」 | 池大雅筆 | 双福（令和6年2月） |
| 「出師祭天図」 | 岸駒筆 | 一幅（3月） |

≪網代の間≫

- | | | |
|-----------|-------|------------|
| 「七言対句」 | 陽其明筆 | 双幅（4・5月） |
| 「墨竹図」 | 大窪詩佛筆 | 一幅（6月） |
| 「古松林裏聴蝉鳴」 | 大窪詩佛筆 | 一幅（7～9月） |
| 「松虎図」 | 岸駒筆 | 一幅（10月） |
| 「呉道子執筆図」 | 岸駒筆 | 一幅（11月） |
| 「恵比寿・大黒図」 | 英 一蝶筆 | 一幅（12月） |
| 「雪中富士図」 | 岸駒筆 | 一幅（令和6年2月） |
| 「福海潤 壽山高」 | 大観文殊筆 | 双福（3月） |

【台所展示】

- (1) 献立帖 一冊 (通年)
(2) 新選組の古文書 一幅 (通年)

≪4月≫

- (1) 青花山水風景文半開扇向付 二口
(2) 錆絵梅文扇形皿 二口

≪6月≫

- (1) 青花牡丹鳳凰縦霞文透彫皿 一枚
(2) 型吹葡萄文ガラス蓋物 一合
(3) 型吹菱形ガラス鉢 一口

≪9月≫

- (1) 月下唐人物螺鈿四方盆 一枚
(2) 瑠璃地金彩紅毛人猪口 二口

≪10月≫

- (1) 六玉川蒔絵硯蓋 一对
(2) 菊蒔絵提重 一基
(3) 瑠璃地金彩紅毛人猪口 二口

≪11月≫

- (1) 菊花散蒔絵提重 一基
(2) 青花山水樓閣風景文入隅蓋物 一合

≪12月～令和6年2月≫

- (1) 鶴瑞雲四ツ割蔦紋蒔絵組重 一基
(2) 蓬萊山蒔絵盃台及び三重盃 一基
(3) 日の出鶴蒔絵雑煮椀 二合

≪3月≫

- (1) 枝垂桜牡丹菊萩蒔絵盃洗及び台 一基
(2) 桜蒔絵大平 一合
(3) 乾山写柳山水風景文角皿 一口
(4) 織部四方隅切小蓋物 二口
(5) 青花山水舟人物メダカ文皿 一枚

イ、資料の取材・掲載協力、出品依頼

①取材協力

No.	放映日	取材社	記事・番組名	当財団資料・内容
1	7月1日(土) 18:30 放送	テレビ大阪	「おとな旅・あるき旅」	角屋外観、台所、松の間、 玄関口
2	8月7日(水) 18:00～	NHK 総合大阪	ニュース「ほっと関西」	角屋外観、台所、松の間、 玄関口
3	8月28日(水) 17:00～生放送	毎日放送	「よんチャンTV」 「きょうの現場～壬生寺～」 (角屋のみ録画)	角屋外観、台所、松の間、 玄関口
4	8月31日(木) 21:00 放送	BS 朝日	「あなたの知らない京都旅～ 1200年の物語～」	角屋外観、台所、松の間

②掲載協力

No.	承諾日	掲載本・掲載紙	出版社・主催	掲載資料名
1	5月17日(水)	NHK 日曜美術館 HP コラム「もったのしむ」	(株) アンテナ	重要文化財角屋「青貝の間」
2	8月11日(金)	歴史人増刊『幕末死闘録』 2023/9/26 発行	株) ABC アーク 歴史人編集部	角屋外観、内部

③出品依頼

No.	承諾日	出品展覧会	主催	出品資料名
1	3月14日(木)	「季節をめぐる一俳諧と 茶の湯」2024/6/14(金) ～7/28(日)	公益財団法人柿衛 文庫	「邸内有楽図屏風」二曲一隻

イ、資料の取材・掲載協力、出品依頼

①取材協力

No.	放映日	取材社	記事・番組名	当財団資料・内容
1	7月1日(土) 18:30放送	テレビ大阪	「おとな旅・あるき旅」	角屋外観、台所、松の間、 玄関口
2	8月7日(水) 18:00～	NHK 総合大阪	ニュース「ほっと関西」	角屋外観、台所、松の間、 玄関口
3	8月28日(水) 17:00～生放送	毎日放送	「よんチャンTV」 「きょうの現場～壬生寺～」 (角屋のみ録画)	角屋外観、台所、松の間、 玄関口
4	8月31日(木) 21:00放送	BS朝日	「あなたの知らない京都旅～ 1200年の物語～」	角屋外観、台所、松の間

②掲載協力

No.	承諾日	掲載本・掲載紙	出版社・主催	掲載資料名
1	5月17日(水)	NHK 日曜美術館 HP コラム「もっとたのしむ」	(株) アンテナ	重要文化財角屋「青貝の間」
2	8月11日(金)	歴史人増刊『幕末死闘録』 2023/9/26 発行	(株) ABC アーク 歴史人編集部	角屋外観、内部

③出品依頼

No.	承諾日	出品展覧会	主催	出品資料名
1	3月14日(木)	「季節をめぐる一俳諧と 茶の湯」2024/6/14(金) ～7/28(日)	公益財団法人柿衛 文庫	「邸内有楽図屏風」二曲一隻

(4) 調査研究

令和5年度研究一覧

月 日	目 的	対 象	備 考
10月16日 ～21日	角屋北側家屋敷当初の所有者	奥村三四郎家と八千代太夫	
11月6日～ 9日	角屋北側家屋敷当初の所有者	奥村家の八千代太夫を良純親王に嫁がして 4年後に廃業	
12月4日～ 8日	角屋北側家屋敷の二代目所有者	大坂屋が奥村三四郎旧宅を購入	
1月5日～ 12日	良純親王と八千代太夫晩年	八千代は八宮没後、八宮尼として菩提を 弔った。	
1月16日～ 20日	八宮に嫁いだ八千代の実家として の權威性	角屋北側家屋敷大座敷の書院座敷	
1月22日～ 26日	角屋北側家屋敷大座敷の雁行形 書院座敷の先例	妙心寺塔頭靈雲院の書院、妙喜庵書院	
2月23日～ 28日	現存する角屋「松の間」大座敷焼 失前の腰高舞良戸障子の年代	『都林泉名所図会』に掲載されている「角屋 雪興」図の大座敷の障子に腰高舞良戸が描 かれている	

(5) 会員組織

ア、角屋春秋会の募集（入会状況）

月	個人会員	法人会員	名誉会員	個人 賛助会員	法人 賛助会員	計
令和5年3月末	72	3	10	12	6	103
4月	1					
5月	1					
6月						
7月						
8月						
9月						
10月						
11月						
12月	1					
令和6年1月	-1					
2月						
3月	2		-2			
計	76	3	8	12	6	107
新規会員	5					
賛助に変更	0					
死亡	0		2			
退会	1					

イ、「角屋だより」の発行

第114号（令和5年7月15日発行）

- ・新選組結成百六十年のコースに選ばれる 公益財団法人角屋保存会 理事長 中川清生
- ・令和四年度 事業報告
- ・春季鑑賞会オンライン開催のご報告
- ・第二十二回理事会のご報告
- ・第十二回定時評議委員会のご報告
- ・新役員のご紹介

第115号（令和5年10月25日発行）

- ・新選組結成百六十年記念「京の夏の旅」公開を無事終えて
角屋もてなしの文化美術館 館長 中川清生
- ・令和5年 秋季企画展「四條派と角屋の交流展（後期）」
- ・本年の「京の夏の旅」に選ばれる
- ・「新選組結成百六十年記念」取材協力
- ・令和六年企画展のお知らせ

第116号（令和6年3月15日発行）

- ・令和六年春季企画展「角屋伝来の茶道具」展 開催にあたって
角屋もてなしの文化美術館 館長 中川清生
- ・令和六年 春季企画展「角屋伝来の茶道具展（春の部）」出品目録
- ・重要文化財角屋の消防訓練実施
- ・令和六年春季鑑賞会のお知らせ